
「総動脈管症に対する段階的治療戦略における中遠隔期成績」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター 臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2007年04月01日から2027年03月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、総動脈管症と診断され、検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

総動脈管症における治療戦略を研究し、その治療経過を明らかにすることを目的としております。

3. 研究期間

病院長の許可後～2029年03月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より1ヵ月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

患者さんに実施した際に生じた検査データ(心臓カテーテル検査、心臓エコー検査、血液検査など)および診療記録(入院・手術時の身長・体重やバイタルをはじめとする身体所見や年齢、併存疾患、外科的介入・薬物投与、治療介入後の転帰、合併症、死亡の有無や再介入による治療内容など)等を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である細田 隆介が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

総動脈管症と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科 細田 隆介（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科 細田 隆介

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日、年末年始を除く 8：30～17：00）

メールアドレス：rhosoda@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：*総動脈管症に対する段階的治療戦略における中遠隔期成績*

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科 細田 隆介